

特殊壁紙の施工

壁紙の種類	商品名	施工法
天然木系壁紙	サンフット エースウッド	1. 下地に応じた下地処理を行う。(シーラー、パテ) 2. プラゾール SS (原液) を壁紙の裏面に塗布し、3～5 分間のオープンタイムを取り、壁紙を貼る。 ※ 乾燥時間が早い場合は、プラゾール SS にルーアマイルドを 10～20% 混合する。 ※ 出隅・入隅などはプラゾール速乾マイルドを下地、壁紙の両面に塗布し、30～60 分間のオープンタイムを取り、壁紙を貼る。
ビニルシート (裏打ち無し)		1. 下地に応じた下地処理を行う。(シーラー、パテ) 2. プラゾール SS (原液) を壁紙の裏面に塗布し、3～5 分間のオープンタイムを取り、壁紙を貼る。 ※ 乾燥時間が早い場合は、プラゾール SS にルーアマイルドを 5～10% 混合する。
放射線防止壁紙		1. 下地に応じた下地処理を行う。(シーラー、パテ) 2. プラゾール SS (原液) を壁紙の裏面に塗布し、3～5 分間のオープンタイムを取り、壁紙を貼る。 ※ 乾燥時間が早い場合は、プラゾール SS にルーアマイルドを 5～10% 混合する。
コルク壁紙		1. 下地に応じた下地処理を行う。(シーラー、パテ) 2. ルーアマイルド (18kg) とプラゾール SS (18kg) を混合し、約 35% の水 (13 リットル) で希釈し、下地に塗布し、5～10 分間のオープンタイムを取り、壁紙を貼る。
掲示板用壁紙	サンフォーム スポンジエース サンコルク	1. 下地に応じた下地処理を行う。(シーラー、パテ) 2. ルーアマイルド (18kg) とプラゾール SS (7kg) を混合し、約 45% の水 (11 リットル) で希釈し、下地に塗布し、5～10 分間のオープンタイムを取り、壁紙を貼る。 ※ 壁紙の周辺部はプラゾール SS (原液) を使用する。
吸音壁紙	ウレタン吸音材	1. 下地に応じた下地処理を行う。(シーラー、パテ) 2. ルーアマイルド (18kg) とプラゾール SS (7kg) を混合し、約 45% の水 (11 リットル) で希釈し、下地に塗布し、5～10 分間のオープンタイムを取り、壁紙を貼る。 ※ 壁紙の周辺部はプラゾール SS (原液) を使用する。
汚れ防止壁紙	フィルム汚れ防止 ミラクロス	1. 下地に応じた下地処理を行う。(シーラー、パテ) 2. ルーアマイルド (18kg) とプラゾール SS (3.5kg) を混合し、約 55% の水 (12 リットル) で希釈し、壁紙の裏面に塗布し、5～10 分間のオープンタイムを取り、壁紙を貼る。 ※ 壁紙が硬く、巻癖がある場合は、プラゾール SS の混合量を多くする。
防塵壁紙	クリーンルーム用クロス 帯電防止壁紙	1. 下地に応じた下地処理を行う。(シーラー、パテ) 2. ルーアマイルド (18kg) とプラゾール SS (3.5kg) を混合し、約 55% の水 (12 リットル) で希釈し、壁紙の裏面に塗布し、5～10 分間のオープンタイムを取り、壁紙を貼る。 3. 防塵テープでジョイント処理を行う。
金箔壁紙	金箔クロス	1. 下地に応じた下地処理を行う。(シーラー、パテ) 2. ルーアマイルド (18kg) とプラゾール 503S (3.5kg) を混合し、約 55% の水 (12 リットル) で希釈し、壁紙の裏面に塗布し、5～10 分間のオープンタイムを取り、壁紙を貼る。 ※ 壁紙表面に接着剤が付着した場合、変色する恐れがあるため、直ちに清水にて拭き取って下さい。
織物壁紙		1. 下地に応じた下地処理を行う。(シーラー、パテ) 2. 下地全面にカラーシーラームヘンを塗布乾燥する。 3. ルーアマイルド (18kg) とプラゾール 100S (2kg) を混合し、約 55% の水 (11 リットル) で希釈し、壁紙の裏面に塗布し、5～10 分間のオープンタイムを取り、壁紙を貼る。
粘着剤付き壁紙	ダイノックシート ベルビアン リアテック	1. 下地に応じた下地処理を行う。(シーラー、パテ) 2. 下地全面にソッカンプライマー (原液) を塗布乾燥する。 3. 壁紙の離型紙を少しずつ剥がしながら、気泡の入らないように壁紙を貼る。
ペンキ下地用壁紙	ルナファーザー ラウファーザー	1. 下地に応じた下地処理を行う。(シーラー、パテ) ※ 粉末パテを使用する場合は、10% 程度粉末パテ用樹脂を加えて使用する。 2. ルーアマイルド (18kg) とプラゾール SS (3.5kg) を混合し、約 55% の水 (12 リットル) で希釈し、壁紙の裏面に塗布し、5～10 分間のオープンタイムを取り、壁紙を貼る。

■ 注意事項

- ① 下地に湿気のある場合は、十分に乾燥させて下さい。
- ② 下地に汚れ、油分が付着している場合は、落としてから施工して下さい。
- ③ 壁紙の種類によっては、接着しにくいものもありますので、試験施工し確認された上で施工して下さい。
- ④ 使用に際しては、各製品の使用方法、注意事項を必ずお読みいただき、充分にご理解いただいた上でご使用下さい。
- ⑤ クロス貼り後、3～4 日は急激な空調の使用は避け、自然換気に努めて下さい。
- ⑥ 施工は 5℃ 以上で行って下さい。
- ⑦ 上記以外の特殊な壁紙や、施工方法、商品の使用方法に関してご不明の点がございましたら当社へお問い合わせ下さい。